

議 事 録

会 議 名	令和6年第2回名東警察署協議会（定例会）
日 時 ・ 場 所	令和6年6月20日（木） 午後1時30分から午後2時45分までの間 ----- 名東警察署 講堂
出 席 者	<p>1 委員 寺田 信 会長 伊勢 秀明 委員 鈴木 宏光 委員 長谷川曜子 委員 大塚えり子 副会長 太田 英樹 委員 松下 睦美 委員</p> <p style="text-align: right;">以上7名</p> <p>（定数10名）</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>2 警察署員 花木署長 神田副署長 伊藤会計課長 近藤地域課長 甲交通課長 岡島警務課長 高松生安課長 中村刑事課長 正木警備課長</p> <p style="text-align: right;">以上9名</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>3 有識者等 なし</p>
諮 問 事 項 等	「子供の安全を確保するための諸対策」について
答 申 等 の 概 要	<p>1 子供の安全を重点とした交通安全対策の推進</p> <p>2 地域社会と連携した子供を犯罪等から守る取組の強化</p>
そ の 他	次回開催予定 令和6年9月頃

会議の経過及び発言の要旨	
1	会長等挨拶
2	署長挨拶等
3	前回の答申に対する具体的施策の推進状況
	(1) 諮問事項
	大規模地震発災時に警察力を発揮するために
	(2) 答申事項
	ア 災害時に必要な情報を集め、多くの方に発信するためのPR活動の強化
	イ 名東区内で考えうる被害を想定し、必要な資機材や備蓄等を準備し災害に備えてほしい。
	(3) 推進施策（警備課長説明）
	ア 答申事項アについて
	(ア) 災害対策に関する情報発信
	・ 地域、自治体、消防、自衛隊等との協力
	・ タイムリーな避難情報等の発信に向けた広報活動の実施
	(イ) 防災に関する情報にアクセスできる二次元コード（QRコード）の作成
	・ 愛知県警察ホームページと名東区役所ホームページの防災に関する情報にアクセスできる二次元コード（QRコード）を作成
	・ 各種イベントでチラシを配布し、名東区民へ広く発信を実施
	イ 答申事項イについて
	(ア) 必要な資機材
	・ 電源喪失に備え、固形燃料による自家発電機を既に配置
	記録者
	警務係長

会議の経過及び発言の要旨			
<ul style="list-style-type: none"> ソーラーパネルによる大容量の自家発電機の整備を予定 			
(1) 必要な備蓄品（保存食）			
<ul style="list-style-type: none"> 災害発生時の署員の保存食及び水の必要数を常時保管 			
<ul style="list-style-type: none"> 保存食は、署員が72時間活動できる食料を保管 			
4 諮問			
(1) 諮問事項			
「子供の安全を確保するための諸対策」について			
(2) 諮問事項の設定理由			
<p>名東区内では、「子供が知らない人に声をかけられた」等の不審者情報は毎日のように署に寄せられており、人身交通事故にあっては増加傾向にある。</p>			
<p>子供が被害者となる大きな事件・事故は、いつ・いかなる地域で発生するかわからない、このような事件・事故への効果的な取組等について、委員の皆様のご様な御意見をお願いしたい。</p>			
5 協議			
委員	<ul style="list-style-type: none"> 年に1回、警察官からの防犯講話が非常に効果がある。 <p>子供たちが、自分たちで行動することも大切だが、地域や近所の大人で、子供を守るという意識も大切だと思う。ふだんと違う場面で、付近の大人が声かけをすることが、逆に不審者と思われるかもしれないが、地域みんなで、子供を守っていける雰囲気づくりができれば良いと思う。</p>		
委員	<ul style="list-style-type: none"> 地域のボランティア活動の方を見かけたときには、元気よく挨拶 		
	<table border="1"> <tr> <td>記録者</td> <td>警務係長</td> </tr> </table>	記録者	警務係長
記録者	警務係長		

会議の経過及び発言の要旨			
<p>をするように子供に指導している。それは、地域ボランティアの方が喜ぶだけでなく、悪い人が見たら、そのような学区では、犯罪をしにくくなるのではと考える。</p>			
<p>また、子供の交通事故防止に関しては、家庭で見られる映像配信を使って、交通事故事例を視聴することも効果的である。ヘルメットの着用に関しても、子供の成長に応じた適正なヘルメットの着用が必要との広報も必要だと思う。</p>			
委員	<p>・ 今の子供は、交通事故や防犯のことにに関して、危険という意識がとても薄れてきているように感じる。もう少し、機敏に感じたり動いたりすることも必要なのではないか。</p>		
<p>交通事故関係では、子供への交通指導はもちろんのことですが、親子で指導していくことで、より効果があるのではと考える。</p>			
<p>また、防犯活動として、地域みんなでパトロールを実施している。参加者らが、夜間の危険箇所や不審者情報の情報交換をする場ともなっている。できれば、その場に警察官が加わり、一言、防犯に関することを発信していただくと、より効果的と考える。</p>			
委員	<p>・ これまでの防犯活動等を確認すると、生活安全課や地域課からたくさん情報を発信してもらっていることが確認できる。しかし、学校、各団体、公民館等で配布や掲示してあるものに統一がない気がする。配布資料に偏りが出ないように、できれば同じ場所に同じ配布物を置いてほしい。</p>		
<p>交通事故に関しては、小学校での毎月のキャンペーンを実施して</p>			
	<table border="1"> <tr> <td>記録者</td> <td>警務係長</td> </tr> </table>	記録者	警務係長
記録者	警務係長		

会議の経過及び発言の要旨			
<p>いることは知っているが、協力ができるのであれば、子供が通う塾や子供が集まるコミュニティーセンターでの交通指導をすることで、より交通事故の防止が浸透することができるのではないかと思う。</p>			
委員	<p>・ 子供が関係する事件、事故に関しては、未然に防止することが一番重要であると思う。警察官による、防犯教室の開催や各種グッズの配布、地域の防犯パトロールを実施しているが、それだけではなく、不審者の情報やその分析を警察官にお願いしたい。その分析情報を、具体的かつ重点的に発信し、指導していただきたい。情報の発信にあっては、きちんと知らせることで、未然に防ぐことができると思う。</p> <p>また、大人に対する「子供を守る防犯教室」を検討し、いざというときに、子供がどのように行動するのかを大人が理解することも重要である。それを知ることで、子供だけでなく、地域一体となった「子供の身を守っていく」ことにつながっていくのではないか。</p>		
委員	<p>・ 子供を守るということは、子供だけでなく、保護者や地域の大人にも「安全意識」を身に付けていかなければならないと思う。子供が安全に生活するためにも、地域一体となって取組を進めていく必要があると思う。</p>		
6 答申			
(1) 子供の安全を重点とした交通安全対策の推進			
(2) 地域社会と連携した子供を犯罪等から守る取組の強化			
7 その他			
	<table border="1"> <tr> <td>記録者</td> <td>警務係長</td> </tr> </table>	記録者	警務係長
記録者	警務係長		

